

同志社中学生のみなさんへ

保護者のみなさまへ

同志社中学校

2学期をはじめるとあって 9月第1週・第2週のお知らせ

8月に入ってから、例年にはない災害規模の「大雨」にみまわれ、日本各地で大きな被害が発生し、本校と交流のある風間浦村をはじめ、多くの方々が被災されたことに心を痛めております。また、時期を同じくして、新型コロナウイルス感染症の感染拡大もこれまでにない最大規模の感染状況となっており、同志社中学校に関係する生徒のみなさん、そのご家族、ご親戚の方々など多くの方が不安な気持ちでいらっしゃることに心を痛めております。本校においても、8月中旬以降、複数名の生徒ならびにご家族に陽性と確認された方々がおられます。また、教職員においても濃厚接触者として自宅待機となる事例も出ております。

大雨により日常を奪われた方々、コロナにかかわって不安のうちに過ごされている方々、すべてのみなさんが一日でも早く、平穏な日常を取り戻されるよう、心よりお祈りいたします。

さて、いよいよ2学期を迎えるにあたり、既述のとおり大変厳しい感染状況であることをふまえ、当面の間、生徒のみなさんには登校を見合わせていただき、自宅からのオンラインによる学校諸活動への参加をお願いするよう、決定いたしました。登校見合わせにともなうオンライン授業期間については、京都ならびにお住まいの地域の感染状況等をふまえて、その都度判断をしていかざるを得ないと考えております。

保護者のみなさまにはさまざまにご迷惑をおかけすることになりますが、なにとぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

加えて、病院のみならず、保健所の対応についてもひっ迫した状況となっており、従来であれば保健所が一定の判断をしていたさまざまな事項についても、学校として判断するよう、行政からも協力要請が行われている状況となっております。

具体的には、今まで以上に、健康観察の徹底をお願いすると同時に、生徒のみなさんご本人が体調不良の場合（わずかの微熱であっても）、あるいは同居されるご家族に体調不良が認められる場合は、念のため生徒のみなさん自身も自宅待機を基本としていただくことを、さらに徹底してお願いするよう、関係機関からの要請が来ております。

新型コロナウイルス感染症に罹患（PCR検査での陽性判定、もしくは抗原検査での擬陽性判定）が確認された際には、学校として一定の行動履歴の調査や判断が求められておりますので、上記の点には、くれぐれも厳守いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

毎朝の検温と「Google フォーム」への入力については、必須となっております。再三にわたってお願いしていることで恐縮ですが、夏休み期間中の入力をされない方々が非常に多くおられます。2学期の開始にあたり、あらためて注意喚起させていただき、土曜日、日曜日を含めて毎朝、お子さまが入力されるのを、保護者のみなさまも確実にご確認くださいませよう、切にお願い申し上げます。

あわせて、生徒ご本人がPCR検査を受診される場合はもちろん、同居するご家族にPCR検査を受診される方がいらっしゃる場合は、その検査結果が確認されるまで、登校を見合わせ、自宅待機していただくこととなります。

また、必要に応じて、緊急メールの配信およびHPにてお知らせさせていただきます。適宜ご確認ください。

① お住まいの地域における感染者数増大に伴う登校不安がある生徒のみなさんは、自宅待機していただき、Zoom による同時配信授業などに参加していただくことが可能です（当日の通信状況等に支障があり、うまく接続できない場合などについては、別途ロイロノート等を含めて、ご連絡いたしますのでご容赦ください）。

② 風邪症状があるなど、何らか体調がすぐれない場合は、無理をせず、自宅にて静養してください。また、同居されているご家族に風邪症状がある場合、またご家族が PCR 検査を受けられる場合についても、結果が判明するまでの間は登校を控えて、自宅待機していただきますようお願いいたします。

（※ 同居ご家族ならびに生徒ご本人が PCR 検査を受診される場合は、結果が出た後ではなく、受けられる時点で、すぐに学校にご連絡ください。）

③ ①、②については、「感染症の感染対応に伴う欠席届」（本校 HP の「保護者・生徒ページ」の「各種届出用紙」にございます）を学校までご提出ください。欠席扱いとはなりません。

※ 9月9日 [木] 以降についてのお知らせは、9月3日 [金] に HP に掲載する予定です。

《 9月1日 [水] ～8日 [水] について 》

上記期間は、生徒のみなさんは登校できません。オンラインによる授業となります。

(1) 始業式について

9月 1日 [水] 始業式

9:30 zoom 開設（クラスごとに担任により zoom が開かれます）

9:45～ 各クラス担任による学期始めの時間

「2学期始業にあたってのメッセージ」（副校長）については、担任より案内があります。

10:45頃 各クラスごとに終了

※ 11:00 以降、12:00 までに、自由研究についての面談などが行われる場合があります。それぞれ担当者からの連絡に注意しておいてください。

(2) 9月初めの1週間（9月2日 [木] ～8日 [水]）について

9:30 までに zoom に入るようにしてください。

9:35～10:15 1時間目

10:25～11:05 2時間目

11:15～11:55 3時間目

12:05～12:45 4時間目

12:55～13:15 担任との交流が行われる場合があります。

13:25～13:40 休憩

13:40～14:20 5時間目

14:30～15:10 6時間目

15:20～15:50 クラス時間

※ 40分授業+クラス時間30分

長時間のオンライン授業による、いわゆる「zoom 疲れ」などへの配慮から、zoom 自体は授業時間全体とならないよう工夫することもあります。その際は、課題等が出されますので、各自でしっかり取り組むようにしてください。

※ いずれの授業もオンラインで行われます。

zoom については教務部、各教科担当者より連絡があります。

- ※ クラス時間の設定曜日については、担任より連絡があります。曜日によっては設定されない場合もあります。クラス時間には、学園祭についての話し合いなどが行われます。
- ※ 16:00 以降、17:00 までに、自由研究についての面談などが行われる場合があります。それぞれ担当者からの連絡に注意しておいてください。Teams を確認するようにお願いします。
- ※ 時間割などについては、1 学期と変更がありません。「学習ポータルサイト」（生徒伝達）などを通じて教務部から連絡されることがありますので、注意しておいてください。今後も、「学習ポータルサイト」を用いた学びを基本に据えて、各教科の学びの内容、生徒の皆さんとのやり取りを継続させていただきますので、これまでに引き続き、しっかりと取り組んでいただきますようお願いいたします。

（3）クラス活動、生徒会活動について

当面は、オンラインにての活動となります。学園祭にむけてさまざまな話し合いなども、オンラインにて行われますので、担任、生徒会からの連絡に注意しておいてください。

（4）学園祭・体育祭について

現在のところ当初予定されている日程で学園祭を開催する予定でおりますが、今後の感染状況等をふまえて、日程変更の可能性もあり得ます。また、形式や内容についても引き続き検討を重ねております。昨年に行われた学園祭「D フェス」の経験をいかし、新しいかたちの学園祭を、生徒会執行委員、文化委員のみなさんがアイデアを出し合って、準備を進めてくれています。そうした取り組みを見守りつつ、生徒のみなさんのいのちと健康・安全を最優先に考えながら、どのような学園祭が可能か、生徒のみなさんと一緒に考えていきましょう。

体育祭については、現状の感染状況では例年通り（当初予定通り）の開催はかなり難しいと言わざるを得ません。延期も含めて検討しております。

いずれにおきましても、後日あらためてお知らせいたしますので、詳細については今しばらくお待ちください。

（5）クラブ活動について

9月8日〔水〕までについては、Teams によるやりとりが中心となります。

オンラインによる一定時間の活動を行うことについても検討しておりますが、開始時期等については後日ご連絡させていただきます。1年生の入部手続きの最終確認、事務処理が終了次第、Teams にそれぞれ登録され、顧問からの連絡がなされる予定です。お知らせに注意しておいてください。

▶ 中体連秋季（新人）大会については、今年度は「中止」と決定されました。

「京都市内の小中学校では、部活動は原則中止とされておりますが、さらなる感染の拡大は日々の学校教育活動に危機的な影響を与えかねないことから、生徒およびそのご家族、教職員およびその家族の感染リスクを徹底的に低減させるため」（京都市教育委員会）とされております。

（6）自由研究について

8月末にはオンラインによる面談などが行われていました。都合が悪く面談できなかった生徒のみなさんは、9月初旬に必ず担当教員とのやり取りを行ってください。Teams によるお知らせを必ず確認してください。

1、2年生の提出期限についても延長することになっています。教務部からのお知らせに必ず目を通しましょう。

（7）生徒個人面談、保護者面談・クラス懇談会などについて

生徒個人面談は、当面オンラインのみで行われます。登校できるようになるまで延期される場合もあります。保護者面談につきましては、学校（担任または校務関係）より必要があると判断した場合、または特にご事情がある場合に限り、実施させていただきますので、ご承知おきください。

クラス懇談会については、今学期も当面の間、見合わせさせていただきます。

(8) 2学期学費についてのお知らせ(例年は、始業式の日配布させていただいております。)

2学期学費の口座振替日は9月30日です。案内文を本校ホームページに掲載していますのでご確認ください。

《「警報」発令時の対応について【生徒手帳 P32 より】》

≪「警報」(暴風・大雨・洪水・大雪・暴風雪)発令時の生徒心得≫

1. 登校時に京都府南部の「京都・亀岡」地域、または現住所の地方に上記のいずれかの「警報」が出ているときは、登校を見合わせる。(欠席扱いとはしない。)
2. 午前7時を過ぎてもなお、京都府南部の「京都・亀岡」地域に上記いずれかの「警報」が発令されているときは登校停止とする。
ただし、大雪・暴風雪の警報については個別に判断し、登校停止とならないことがある。(緊急メールでお知らせする。)
3. 登校停止の場合については自宅学習が行えるようにオンラインによる配信を行うことがある。

注意

- 1) 「警報」が出ていなくても身体の危険を感じるような状況であるときは、無理な登校は見合わせること。
- 2) 登校・下校の途中で危険な状況になったときは、無理をせず早めに家へ帰ること。
安全な場所へ避難したときは、できるだけ早く家へ電話連絡すること。
- 3) 1)・2)に該当して登校しなかった場合、欠席扱いとしない。

《健康観察の徹底と体調不良時の対応についてのお願い【再掲】》

【ご家族など同居している方に、「体調不良」の方等がいらっしゃる場合について】

現在、教育現場におきましてもなお一層の感染拡大防止に向けた取り組みが求められております。また、本校の通学圏も広範囲に及んでおり、お住まいの地域によっては、またご高齢の方や基礎疾患をおもちのご家族と同居されているなど、さまざまな事情により、登校に不安を感じておられる生徒のみなさんも多数いらっしゃいますし、登校にかかわって、お問い合わせいただくケースが多くなってきております。そこで、学校として下記の通り、ご協力をお願いする次第です。

ご家族など同居しておられる方に、発熱など体調不良の状況がみられる場合は、生徒のみなさんは登校を見合わせ、ご家庭にて待機していただき、Zoomなどで授業にご参加くださいますようご協力をお願いいたします。

(※ 同居ご家族ならびに生徒ご本人がPCR検査を受診される場合は、結果が出た後ではなく、受けられる時点で、すぐに学校にご連絡ください。)

(1) 毎朝の健康観察のお願いと検温結果等について

健康観察について、土日を含めて毎朝、登校の有無にかかわらず、必ず「Google フォーム」に入力をお願いします。

学校より生徒のみなさんに指定した、「〇〇〇〇@doshisha-js.ed.jp」のアカウントでしかアクセスできませんので、ご注意ください。このアカウントでアクセスいただきますと、学年、クラス、氏名等は自動的に判別されますので、ご記入いただく必要はございません。

登校時の注意

健康観察が行えていない生徒(Google フォームに入力できていない生徒)は、登校時に中央門付近で検温し、風邪症状の有無を確認します。異常なければその場で Google フォームに入力してから教室へ入ります。

発熱や風邪症状がみられる場合には、保健室より保護者の方に連絡し帰宅していただくか、迎えに来ていただくことで、対応させていただきます。

○ ウォータークーラーは使えません。水筒を持参しましょう。校内の自販機は使用できます。

- 咳エチケットを徹底しましょう。マスクを必ず着用しましょう。
登下校時および校内では、マスクの着用をお願いします。
マスクを外した時に置くために清潔なビニール袋や布を持ってきておきましょう。
- こまめな手洗い、手指消毒を行いましょ。う。
「登校時」や「教室に入るとき」には手指消毒を必ずしてください。
- 人と人との距離をとって過ごしましょ。う。
- 学校外の人々が密集する場所への外出は控えましょ。う。
- 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけましょ。う。

登校後、お子さまに体調不良の兆候が見られた場合、速やかに保健室で対応し、保護者の方へ連絡させていた
だいた上で、帰宅していただくか、保護者の方のお迎えを依頼させていただくことで対応させていただきます。
すでに学校にご登録いただいている「緊急連絡先」にお電話させていただくこともあります。
必ず、ご連絡がとれるよう、ご承知おきください。

(2) 欠席・自宅休養・自宅待機（登校の「見合わせ」を含む）した場合等の出欠の取り扱いについて

風邪症状があるなど、何らか体調がすぐれない場合は、無理をせず自宅にて静養してください。また、同居さ
れているご家族に風邪症状がみられる場合なども登校を控えていただきますよう、ご理解とご協力をお願いしま
す。必ず下記校務センターまでお電話ください。

また、お住まいの地域における新型コロナウイルス感染症の感染者数の拡大に伴う登校不安がある生徒のみなさ
さんも、自宅待機していただき、Zoomによる同時配信授業に参加していただくことが可能です。

今年度についても、自宅休養もしくは自宅待機（登校の「見合わせ」を含む）された場合は、「感染症の感染対
応に伴う欠席届」をご提出いただくことになっています。その場合「欠席」の扱いはいたしません。本校 HP の
「保護者・生徒ページ」各種届出用紙よりダウンロードしてご利用ください（事後提出でもかまいません）。

欠席などのご連絡 校務センター TEL.075-781-7253（当日9：00以降）

(3) 「新型コロナウイルス感染症」に感染した場合、濃厚接触者および接触者となった場合等の連絡について

下記の①～⑤のいずれかに該当する場合は、「連絡票」（HP の「保護者・生徒ページ」にあります）を用いて
FAX してください。下記のいずれかに該当する場合は、直ちに学校までご連絡ください。

- ① お子さまや同居されているご家族に発熱などの症状があり、相談された場合。
- ② お子さまに感染の疑いがあり、受診した場合。
- ③ お子さま自身や同居されているご家族が「新型コロナウイルス感染症」と診断された場合。
- ④ お子さまや同居されているご家族が感染者の濃厚接触者および接触者に特定された場合。
- ⑤ お子さまや同居されているご家族が「PCR 検査」を受けられる場合（結果を待たずに）

1. FAX の場合

平日・土日祝問わず 24 時間可能です。「連絡票」の事項についてご回答ください。

FAX. 075-781-7254

2. 電話の場合

FAX が無理な場合のみ、「連絡票」をお手元にご用意いただいたうえでお電話ください。

① 平日 9:00～17:00 保護者 → 中学校校務センター TEL. 075-781-7253

② 上記以外の時間帯（上記電話番号におかけください。門衛にて対応いたします。）

「新型コロナウイルス感染症」にかかわる連絡のみ受け付ける専用回線を、門衛よりご案内いたします。

「連絡票」をご用意のうえおかけ直してください。

同志社中学校 保健部 075-781-2002（高校保健部と共通ですので、必ず「中学〇年生」であることをご連絡ください。）

《 本校の感染症対策について 》

(1) 基本的な感染症対策について

- 教職員は、毎朝の検温を義務付け、常時マスクを着用します。
- 教室の扉、窓を開放し、常時換気を行います。
- 一部の教科をのぞき、基本的にはすべての教科をクラス教室にて行います。座席の移動も行いません。
(一部の教科の特別教室を、感染予防対策をとりながら、利用しています。)
- クラス教室の机、いすも個人使用とし、清掃・消毒作業を専門スタッフによって行います。また、手すりやドアノブなども消毒を行います。
- すべての教室に手指消毒液を設置し、入退室の際に使用できるようにしています。
(あわせて、個人携帯用の消毒薬を配布しております。なくなった場合は各ご家庭で補充してください。)
- 昼食の際、教員が適宜各教室にて、生徒の様子「見守り」を行います。

(2) 学習面での指導にあたって

当面の間、教科学習における活動内容についても、感染リスクを避けることを考慮したものと対応します。

- グループ活動等についても最小限の時間に制限し、適切な距離を保つなど行います。
生徒が長時間、近距離で対面式となるグループワーク等を行いません。
- 基本的に個人の教材教具を使用し、生徒同士の貸し借りはしないよう指導します。
- 体育実技など「更衣」を必要とする活動については、感染予防対応をとりつつ行います。(ただし、感染状況などによっては、更衣をともなう活動を禁止することもあります。) 基本的には「屋外」での活動とし、雨天時を除き、屋内での体育実技については、当面行いません。

(3) 図書室や更衣室などの施設利用について

- 図書情報教育部よりのお知らせが「学習ポータルサイト」の「図書メディアセンター」に掲載される場合がありますので、適宜確認してください。
- 貸し出し後返却された図書については、一定の保管期間を設けます。
- 図書室を使用する際には、「パーテーション」を設置するなど、感染防止についての対策をとりながら使用することといたします。
- 保健体育(体育実技)については、体育館を利用して、適切な距離をとるなど感染予防についての対策をとりながら更衣し、行うことといたします。原則として実技中も、マスクを着用した状態で、過度な運動強度とならない範囲で行います。
- 教科の特別教室については、感染予防の対策をとりながら使用します。
(特別教室、施設のうち、感染予防の観点から使用を見合わせているものもあります。)

(4) 教室移動の際の注意

- 教室を移動した際には、必ず、自分の使用していた机やイスの消毒、ならびに手指の消毒を行いましょう。
- 休み時間には、必ず教室の換気のために窓を全開にしてください。
- 教室を移動する際には、必ず貴重品を身につけてください。また、定期代を購入するなど多額の現金を持ってきた場合には生活指導部もしくは担任、校務センターに預けるなど、気をつけてください。
- 当面の間、ホームベースの利用は、ロッカーの荷物の出し入れの際に限ります。「密」とならないように気をつけましょう。

(5) 登下校時の注意

登下校時の友だちとの飲食は控えるようにしましょう。飲食を伴う行為がもっとも感染リスクが高いといわれています。くれぐれも行かないよう、各ご家庭でもご指導をよろしく願いいたします。

《 生徒のみなさんへのご協力のお願い 》

(1) 感染予防と健康のために行うこと

1) 持ち物について

以下のものを、忘れずに持ってきてきましょう。

- ① 清潔なハンカチ・ティッシュ
- ② マスク
- ③ マスクを置く際の清潔なビニールや布等
- ④ 個人用の携帯消毒液（学校から配布したものがなくなりましたら、各ご家庭で補充をお願いします。）

2) 基本的な感染症対策をとりましょう。

① 感染源を絶つこと

- ・毎朝、Google フォームの入力と、健康観察票の記入を忘れずにしましょう。
- ・発熱等の風邪の症状がある場合等には登校しないようにしましょう。
- ・健康状態の把握につとめましょう。
登校後に体調不良になった際には必ず保健室へ。
ご家庭と連絡をとり、帰宅していただく場合があります。

② 感染経路を絶つこと

- ・「手洗い」と「咳エチケット」、「手指の消毒」を徹底しましょう。
- ・自分のもの以外はさわらないようにしましょう。文房具の貸し借りなどもしないでください。

③ 抵抗力を高めること

- ・抵抗力、免疫力を高めるために「十分な睡眠」、「適度な運動」および「バランスのとれた食事」を心がけましょう。

3) 集団感染リスクへの対応について

① 引き続き以下の「3つの密」を避けるよう意識しましょう。

- ・換気の悪い密閉空間
- ・多数が集まる密集場所
- ・間近で会話や発声をする密接場面

② 「新しい生活様式」を意識し、人との間隔を空けるようにしましょう。

③ マスクを常時着用するようにしましょう。

4) 休み時間や昼休み（昼食）について

① 友だちと会話する場合には、間隔を空けて話すことを心がけましょう。

② 当面の間、昼食時に礼拝、HR を行います。昼食時は各自の席で前を向いて、静かに食べましょう。

③ トイレのハンドドライヤー（ジェットタオル）は使用禁止です。

自分のハンカチなどを使用してください。

④ ウォータークーラーは使用禁止です。水筒を持ってくるなど工夫をしましょう。

⑤ 当面の間、カフェテリアとスクールショップの営業は行いません。

⑥ 昼休みの時間は、屋外で過ごしてもかまいませんが、「3密」を避け、激しい運動は行わないようにしましょう。

5) 「熱中症」にならないように気をつけましょう。

① マスクの着用と「熱中症」

マスク着用時は着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度が上昇して、身体に負担がかかることがあります。したがって、高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離（少なくとも2 m以上）が確保できる場合には、マスクをはずしてもかまいません。

マスクを着用する場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補

給をしましょう。また、周囲の人との距離を十分にとれる場所で、マスクを一時的にはずして休憩することも必要です。

② エアコンの使用について

本校のエアコンは冷房使用時に同時に外気を取り込み、換気を行う機能を有していますが、できるだけ扉や窓を開けた状態での使用が望ましいといわれています。暑さが厳しい場合も、廊下側の扉を開放したり、1時間に一度は扉や窓を開放し、空気が滞留しないようにしますので、みなさんご協力ください。

③ 屋外での活動の制限について

今年度も、「WBGT28℃」（活動自粛）、「WBGT31℃」（活動禁止）を基準として、屋外での授業を含む活動を制限します。校務センター前のピロティの掲示も見るようにしてください。

(2) 学習にかかわって

1) 「学習ポータルサイト」を基本とした学習の継続

① 「学習ポータルサイト」を必ず見るようにしましょう。

教科によっては、「ロイロノート」で課題が配信される場合もありますが、「学習ポータルサイト」が基本です。必ず毎日確認するようにしてください。

② 課題の提出について

対面の教科の時間の中で、提出・回収される場合もありますが、「ロイロノート」を用いることもあります。学習ポータルサイトにて、教務部から提示される「提出日」はあくまで「めやす」です。ロイロノートの機能上表示されている提出期限より遅れて提出しても、評価において生徒のみなさんが不利益となることはありません。自分のペースでしっかり取り組み、必ず提出しましょう。

③ 教科に関する問い合わせについて

今後も、各自の学習の中で、教科の内容についてわからないことがあれば、それぞれの教科の先生にメールやロイロノートを用いて問い合わせてください。また、機器（iPad）やアプリの使い方で不明な点があれば、「学習ポータルサイト」（→ [生徒ページ] → [在宅学習サポート]）にアドバイスや解決方法を掲載しています。「2021年度版 ICT 活用・情報倫理ハンドブック」（同志社中学校）に、課題提出で用いているロイロノート、Zoom の利用方法を含め、iPad での学習に際してのさまざまな活用ガイドが掲載されていますので、取り組みの際には、引き続き参照するようにしてください。

2) 登校時の教科の時間について

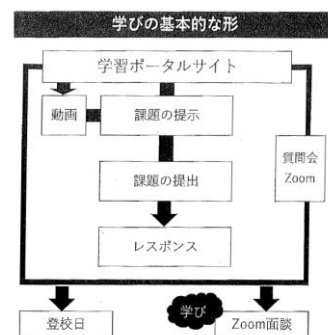
① 昨年度の一斉休校時においても、従来の「授業」からの転換をめざしてオンライン学習を組み合わせた新しい学びのあり方をめざしてきました。今年度も引き続き、生徒のみなさんと一緒に充実した学びの時間をもっていきたいと考えております。

生徒のみなさん自身が登校時の教科の時間だけでなく、オンライン学習（ロイロノートや Zoom 等を用いて）に取り組みながら、これらさまざまな学びの活動すべてがあわさったものとして「授業」があるようにとらえていきましょう（図参照）。

文科省からも、感染症に対応した新しい学習形態として「対面指導とオンライン指導のハイブリッド化」の提案がなされているところです。

② 積極的に質問しましょう。

iPad を忘れずに持ってきてきましょう。オンライン学習を通じて「わかりにくかったこと」や「気づいたこと」などを「登校日の教科の時間」に聞いてもらうことも可能です。また、各教科の先生あてにロイロノートや、メールを通して、遠慮なく質問や気づいたことを伝えてください。



3) 「自由研究」について

自由研究についての連絡ややりとりは、Teams を使って担当者で行うこととなります。つねに確認をするように心がけましょう。詳しくは、Teams の教務部からの連絡をよく読みましょう。

4) 「学びプロジェクト」について

昨年度は、年間365企画以上が行われました。そして本当に多くの生徒のみなさんが参加され、大きく成長される機会となっていました。今年度もさまざまな「学びプロジェクト」を企画しています。積極的に参加しましょう。「学びプロジェクト」での経験は、中学生のみなさんにとって、発展的な学びの機会であると同時に、実は、学校の授業の土台となる学びへの意欲にも深く関係しています。まだ一度も参加していない生徒のみなさんは、ぜひ何かに参加してみてください。自分でも気づいていない自分自身に出会えるかもしれません。

5) 「国際交流プログラム」について

さまざまな国際交流プログラムを検討しております。海外ではオンラインによる国際交流がごく普通になっておりますので、今後、実際に海外の現地における国際交流が再開される時期に備える意味でも、ぜひご参加を検討してください。

生徒のみなさんは「学習ポータルサイト」、保護者のみなさんは本校 HP の「国際交流プログラム」のお知らせをご覧ください。お問い合わせなどございましたら、校務センターまでご連絡ください。

《 教育相談について 》

新たな環境の変化またはコロナ感染症の感染拡大の状況、その他さまざまなご事情により、ご家族のみなさまも不安や心配が生じている場合があると思います。本校では、スクールカウンセラー、教育相談員などを配置しております。生徒のみなさん、保護者のみなさまで何かご相談、サポートなどが必要と考えられている場合、学校（校務センター）あてご連絡いただければ、担当者から折り返し連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

同志社中学校 校務センター （ 開室時間：平日 9：00～17：00 ）

《電話》 075-781-7253 《FAX》 075-781-7254 (24h 受信)

「私は山に向かって目をあげる。私の助けは、どこから来るのだろうか。」

私の助けは、天地を造られた主から来る。」

(詩編 121 篇 1～2 節)